

基 調 講 演

I C T 活用による建設生産性の向上

9 : 40 ~ 10 : 40 報告会場 [大ホール]



[講師]

清水 晃 氏

Akira Shimizu

国土交通省に入省後、中部地方整備局 木曾川下流河川事務所
長、青森県土木整備部 部長、東北地方整備局 岩手河川国道
事務所長を歴任し、本年度より国土交通省 国土技術政策総合
研究所 社会資本マネジメント研究センターのセンター長を務める。
社会資本マネジメント研究センターでは、社会資本整備の役割・効
果から設計・施工・検査・維持管理・更新までのあらゆる建設生産プ
ロセスやそれらを支える情報基盤のあり方などについての研究に取り
組んでいる。

講演内容

人手不足や高齢化の進行、生産性の向上など建設現場における課題に対応するため、ICTの活用など、i-Constructionの取り組みが進められており、その現状について、紹介します。

また、CIMを活用した業務効率化・高度化への取り組みが始められており、その活用事例や今後の方向性について紹介したいと考えています。

聴いていただいた皆様に、建設生産性の向上への取り組みをご理解いただき、社会資本整備の将来像を描いていただきたいと思います。